

# ～肺がんは早期発見、早期治療すれば治ります～

## 肺がん Q&A



呼吸器外科部長 深澤 基児

### Q. 肺がんとは？

A. 肺にできるがんのことです。「原発性肺がん」とよばれる、肺そのものからできるがんや、「転移性肺がん」とよばれる、他の臓器のがん（例えば胃がん、大腸がん、乳がん）が移したものがります。

### Q. 肺がんの原因は？

A. 肺と喫煙はきっときれない関係で、喫煙によって肺がんになるリスクは高くなります。ただし喫煙をしていない人（例えば女性など）の肺がんも増えております。がん一般にいえることですが、高齢になればなるほどがんになる可能性は高くなり、人口の高齢化した日本ではやはりがんの罹患率は増加しております。

### Q. 肺がんの症状は？

A. ある程度進行しないと症状は出ないことが多いです。進行してくると、咳や血液混じりの痰、息切れ、胸や背中の痛みなどが出てきます。

### Q. 肺がんの治療法は？

A. 肋骨と肋骨の間を約15cmほど切開（開胸）し、がんのある肺葉を切除するのが標準でしたが、当院では5cmほどの小さな傷で行える胸腔鏡という内視鏡を使った手術を積極的に導入しております。また、がんが小さければ、肺葉よりも切除範囲を小さくすることも可能です。術後早期にゴルフやウォーキングなど楽しむことも可能です。

### Q. 早期発見するには？

A. やはり胸部レントゲン検査が基本です。定期的に健康診断を受ける事をお勧めします。さらにCTは胸部レントゲン検査では映らないがんを描出します。最近CT検診も普及しております。

### ※ 最後に

がんになったと聞くと、「治らないのではないか」「苦しくなってしまうのでは」と自然と悲観的になってしまいます。近年人口の高齢化もあって、がんによる死亡数、がんの罹患数は年々増加しております。とはいえ、医療技術の飛躍的な進歩により、がん患者の生存率の向上も著しいものです。人口の高齢化の影響を除いた年齢調整率で見ると、実際に1990年代後半よりがん全体の死亡数は減少しております。がんは「不治の病」ではないのです。



### (お問い合わせ先)

川崎幸病院 TEL: 044-544-4611

川崎幸クリニック TEL: 044-511-2112



社会医療法人財団 石心会  
川崎幸病院



社会医療法人財団 石心会  
川崎幸クリニック